

中堅理学療法士による北海道神経理学療法研究会主催研修会

第7回 研修会

～脳卒中重症症例の評価と治療～

脳卒中症例の“重症”という状態はどのような状況をさしているのでしょうか？
重度の運動麻痺を呈しているのか、高次脳機能障害で多様の症状を呈しているのか。脳卒中の症状は多岐に渡ることから臨床像をどう捉えるかによって大きく変化する点がある点があり、その点の評価、治療を行う上で難渋する点であると思います。

今回、重症症例の評価や治療を一症例を通して議論する研修会を企画しました。発言の機会を多く確保する目的で最大4施設限定として開催いたします。

重症症例の症例検討

施設間ディスカッション

日 時

2021年3月13日（土）

10:00～12:30(9:30受付開始)

ファシリテーター

小野 圭介

十勝リハビリテーションセンター

リハビリテーション部 主任

脳卒中認定理学療法士

参加費

無料（試験運用中のため）

場所

ZOOM利用

※当日に専用URLをお知らせ致します

特記事項（4施設限定）

- ・施設間ディスカッションを予定しています。所属施設内2～3名程度の参加者を募った上でご連絡ください。
※1名での参加も希望があれば調整致しますのでご相談ください。

お問い合わせ

中堅理学療法士による北海道神経理学療法研究会
npt.hokkaido@gmail.com

